



## 2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東  
コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬川 翔  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	1,080	△8.2	△348	—	△342	—	△319	—
2024年6月期第1四半期	1,177	63.3	△226	—	△218	—	△224	—

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 △321百万円 (—%) 2024年6月期第1四半期 △239百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	△25.20	—
2024年6月期第1四半期	△17.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期第1四半期	6,978	2,873	40.0	220.07
2024年6月期	6,660	3,216	46.7	245.38

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 2,789百万円 2024年6月期 3,110百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2025年6月期の配当予想は未定です。

### 3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

2025年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な数値の算出が困難であるため開示を見合わせますが、2024年6月期と比して増収増益および損益反転を目指してまいります。なお、連結業績予想の開示を行わない理由等につきましては添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年6月期1Q	12,711,780株	2024年6月期	12,711,780株
2025年6月期1Q	36,467株	2024年6月期	36,467株
2025年6月期1Q	12,675,313株	2024年6月期1Q	12,663,075株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内企業の価格転嫁や個人消費の増加等により企業の業況感は緩やかに持ち直し、DX関連をはじめとする設備投資の増加や雇用情勢の改善がみられる等、景気に緩やかな回復の動きがみられました。しかしながら、ウクライナおよび中東地域をめぐる情勢や、資源価格の高騰や為替変動の影響に加え、金融資本市場の変動など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者の財政は厳しい状況が継続していると推測されます。一方で、保険財政の改善のための保険者による予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組みは継続されております。

このような状況下で、データヘルス関連事業では、第3期データヘルス計画にかかる受注の反動減により、2024年度の受注数は一昨年度並み（市町村国保受注件数 350件前後）を見込むものの、中期的な取引拡大に向けて、昨年度過去最高となった顧客数を活かし営業活動を積極的に進めております。また、主に健康保健組合向けに提案していたヘルスケアエンターテインメントアプリ「kencom」を自治体向けにも提案を推進しており、前連結会計年度に開始した岡山市と弘前市に加え、当第1四半期連結累計期間は、新たに愛媛県、鹿児島県、一宮市、高石市など、多数の自治体への提供を開始しており、今後の売上増加につながって行きます。

さらに、データ利活用事業は、当該事業の売上計上は事業年度の後半に集中する傾向にありますが、顧客からの当社グループのソリューションへの引き合いは強く、年度後半の売上獲得の前提となる取引件数と単価の伸長に向けて、期中の営業活動は着実に進んでおります。なお、2024年9月末までの直近12か月の取引社数は61社（うち製薬会社等 29社）となり、前年同期実績の42社（うち製薬会社等 23社）から順調に増加すると共に、顧客あたり取引額についても前年同期比で26%増加しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べて96百万円減少し、10億80百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

損益面では、減収となった影響で営業損失は3億48百万円（前年同期は2億26百万円の営業損失）、経常損失は3億42百万円（前年同期は2億18百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億19百万円（前年同期は2億24百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループの収益力を図る客観的な指標としているEBITDA（注）は、1億58百万円のマイナス（前年同期は65百万円のマイナス）となりました。

（注）EBITDA＝経常利益＋金融費用＋減価償却費＋のれん償却費＋臨時に発生した一時の費用

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売掛金及び契約資産が6億21百万円増加したほか、現金及び預金が3億99百万円減少したことなどにより、当第1四半期末の残高は前期末に比べて、2億65百万円の増加となりました。

固定資産は、社内効率化のためのシステム開発を推進したためソフトウェアが増加した一方で、D e S Cヘルスケア㈱子会社化によるのれんの償却により減少したため、当第1四半期末の残高は前期末に比べて、52百万円の増加となりました。

この結果、当第1四半期末の資産合計は、前期末に比べて3億18百万円増加し、69億78百万円となりました。

(負債)

当第1四半期末の流動負債の残高は、金融機関からの短期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べて6億89百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第1四半期末の負債合計は、前期末に比べて6億61百万円増加し、41億5百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失3億19百万円などにより前期末に比べて3億42百万円減少し、28億73百万円となりました。

また、自己資本比率は40.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期については、D e S Cヘルスケア㈱とのグループ統合とそれによるデータ利活用事業をはじめとする将来の大きな事業成長に向けた投資フェーズと位置付けており、現時点においては業績予想を合理的に数値で示すことが困難な状況であるため連結業績予想を公表しておりません。

なお、データヘルス関連事業では第3期データヘルス計画にかかる2024年度受注の反動減を見込むも、昨年度過去最高となった顧客との中期的な取引拡大に向けて、順調に営業活動を進めております。また、グループ化したD e S Cヘルスケア㈱の提供するヘルスケアエンターテインメントアプリ「kencom」の自治体向け導入も加速しており、今年度は新たに愛媛県、鹿児島県、一宮市、高石市など、多数の自治体への提供を開始することによる事業成長を見込んでおります。データ利活用事業では、顧客からの当社ソリューションへの引き合いは強く、年度後半の売上獲得の前提となる取引件数と単価の伸長に向けて、期中の営業活動は着実に進んでおり、今年度末に向けての力強い成長が見込まれます。

これらによる売上高の増加ならびにコスト面での効率化等により、2025年6月期の当社グループの連結業績は、前期に比べ増収増益ならびに損益反転を目指してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,424,737	1,025,676
売掛金及び契約資産	671,893	1,293,555
商品	965	962
仕掛品	123,133	128,644
貯蔵品	13,195	15,811
前払費用	71,453	94,017
その他	20,729	36,239
貸倒引当金	△2,906	△5,711
流動資産合計	2,323,200	2,589,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	303,440	303,440
減価償却累計額	△107,787	△110,879
建物及び構築物 (純額)	195,654	192,562
車両運搬具	7,015	7,015
減価償却累計額	△4,154	△4,392
車両運搬具 (純額)	2,861	2,623
工具、器具及び備品	344,007	344,308
減価償却累計額	△265,984	△272,074
工具、器具及び備品 (純額)	78,023	72,234
土地	124,872	124,872
賃貸不動産	155,983	155,983
減価償却累計額	△16,179	△17,893
賃貸不動産 (純額)	139,804	138,090
有形固定資産合計	541,213	530,380
無形固定資産		
ソフトウェア	1,007,316	1,153,838
ソフトウェア仮勘定	366,927	314,994
借地権	31,452	31,118
のれん	2,110,670	2,046,350
その他	1,845	1,802
無形固定資産合計	3,518,210	3,548,101
投資その他の資産	277,542	311,060
固定資産合計	4,336,966	4,389,542
資産合計	6,660,165	6,978,733

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,513	15,630
短期借入金	350,000	1,150,000
1年内返済予定の長期借入金	130,000	120,000
未払金	358,071	433,686
未払費用	170,696	150,449
賞与引当金	100,582	133,811
受注損失引当金	21,316	21,316
その他	254,327	70,080
流動負債合計	1,405,504	2,094,973
固定負債		
長期借入金	1,980,000	1,950,000
退職給付に係る負債	31,689	33,563
長期預り敷金保証金	26,668	26,720
固定負債合計	2,038,357	2,010,283
負債合計	3,443,861	4,105,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,156,594	2,156,594
資本剰余金	1,907,799	1,907,799
利益剰余金	△945,761	△1,266,550
自己株式	△8,421	△8,421
株主資本合計	3,110,212	2,789,423
新株予約権	81,429	84,055
非支配株主持分	24,663	—
純資産合計	3,216,305	2,873,478
負債純資産合計	6,660,165	6,978,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,177,178	1,080,799
売上原価	835,628	857,157
売上総利益	341,550	223,642
販売費及び一般管理費	568,205	571,804
営業損失(△)	△226,655	△348,161
営業外収益		
受取利息	1	22
受取家賃	14,755	18,574
補助金収入	1,000	—
助成金収入	274	—
為替差益	—	18
雑収入	3,748	3,814
営業外収益合計	19,777	22,428
営業外費用		
支払利息	2,551	4,750
支払保証料	105	—
賃貸収入原価	8,904	11,525
雑損失	—	43
営業外費用合計	11,560	16,319
経常損失(△)	△218,438	△342,052
特別利益		
新株予約権戻入益	1,443	—
子会社株式売却益	—	1,056
特別利益合計	1,443	1,056
特別損失		
固定資産除却損	5,962	25
特別損失合計	5,962	25
税金等調整前四半期純損失(△)	△222,957	△341,021
法人税、住民税及び事業税	19,864	2,098
法人税等調整額	△3,100	△22,046
法人税等合計	16,764	△19,948
四半期純損失(△)	△239,721	△321,073
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,975	△1,669
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△224,746	△319,404



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△239,721	△321,073
四半期包括利益	△239,721	△321,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△224,746	△319,404
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,975	△1,669

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	86,550千円	114,307千円
のれんの償却額	64,320千円	64,320千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、ヘルスケア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。